

山口県学校薬剤師会

平成 30 年度第 1 回理事・支部長会報告

報告者 桑田 みゆき

日 時：平成 30 年 9 月 2 日(日) 11：15～12：30

場 所：山口南総合センター

出席者：理事 14 名、支部長 12 名

報告事項・協議事項

1. 平成 30 年度事業方針、年間事業計画について

沖田会長

学校環境衛生検査技術講習会の伝達講習会が 6 月 3 日(日)に開催され 1 クールが終了。

来年度また新たにスタートするので、今後も同様の伝達講習を続けていく予定。

2. 平成 30 年度機器購入について

沖田会長

県教育委員会に 20 万円を限度に機器購入を依頼予定。内容は検討中。

各支部より県で機器を購入して欲しいとの要請がよくあるが、県で購入した機器は基本的には県立高等学校等で使用するための機器であり、市立校や町立校で扱う検査機器はその市町で購入することが基本となるので、まずは各市町の教育委員会に要請をして欲しい。

3. 第 42 回 山口県学校環境衛生研究大会報告

年光大会実行委員長

7 月 26 日(木) 開催

① 報告

・参加者

特別講演 224 名（うち当日参加 31 名）

第 1 課題 83 名 第 2 課題 61 名 第 3 課題 83 名 第 4 課題 49 名

学校薬剤師の参加 35 名

- ・日本薬剤師会常務理事の村松先生と山口東京理科大学薬学部長の武田先生には終日参加していただいた
- ・午後には名古屋の予防医療研究所代表、ゆる～い思春期ネットワーク主宰の磯村 毅先生に、「子どもを依存症から守るには ～薬物からゲーム・スマホまで～」と題して、県民公開講座を行うことが出来た
- ・第 43 回大会は、来年 7 月 25 日(木) 山口県総合保健会館にて開催予定
午後の特別講演の講師には山口東京理科大学薬学部長の武田 健先生に環境衛生について講演依頼済み

② 課題

- ・木曜日の午後でも薬局を空けにくい状況等があり、薬剤師の参加が思うように増やせなかった。次期大会では、薬剤師や一般の参加者をもっと増やしたい。

4. 給食部会より

小林理事

よくある質問を整理し、「給食受配校Q&A」を作成。県学薬ホームページへ更新予定。

5. その他

河添理事

学校環境衛生に関わる資料を入れたCDを各支部に1枚ずつ配布。
各支部内での研修や指導に役立てて欲しい(部外には持ち出し禁止)。

6. 各支部より (抜粋)

① 要望

- ・何十年も貢献されている先生方をぜひ表彰して欲しい
- ・会費の支払い規定の変更を検討して欲しい

② 課題

- ・急遽、学校薬剤師を辞めた場合に後継者がすぐに見つからず困ることがある
- ・講習会を開催するなど会員を増やす努力をするが、なかなか結果に結びつかない
- ・かかりつけ薬剤師制度で薬局を出にくい状況があり、検査代行等の負担が大きい

③ その他

- ・給食受配校に関する質問が多くどう対応したらよいか
- ・学校環境衛生基準の一部改正に伴い、飲料水の検査を今後どのようにしたらよいか
- ・教育委員会の方から町立の病院へ学校薬剤師の依頼をしてくださるので助かる
- ・薬物乱用防止教室の講師依頼があった際に、学校薬剤師以外の薬剤師に講師を依頼することは可能でしょうか